

血液内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] くすぶり型（無症候性）骨髄腫の患者数および臨床経過に関する後方視的観察研究

[研究機関] 北海道大学病院血液内科

[研究責任者] 藤本 勝也（血液内科・助教）

[研究の目的] 本邦におけるくすぶり型（無症候性）骨髄腫の病態を明らかにするため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2001年1月1日から2012年12月31日までの間に北海道大学病院血液内科（旧血液内科I、第二内科、第三内科も含む）で診断されたくすぶり型（無症候性）骨髄腫の患者さん

●利用するカルテ情報

- ① 診断時年齢、誕生年月、性別、診断日、M蛋白の種類
- ② 診断時の検査成績
 - ・ヘモグロビン値、血清アルブミン値、血清クレアチニン値、血清カルシウム値、血清β2マイクログロブリン値
 - ・血清IgG、IgA、IgM、(IgD)の測定値および施設正常下限値
 - ・FLC比（血清遊離κ鎖値および遊離λ鎖値）
 - ・尿中Bence Jones蛋白の有無、および陽性の場合には尿中M蛋白の1日量
 - ・骨髄中の全有核細胞に占める形質細胞の割合
 - ・骨髄細胞の染色体検査（G-banding法、FISH法）の結果
 - ・骨髄形質細胞の表面抗原解析の結果
 - ・骨病変の有無
- ③ 症候性骨髄腫への進行の有無、および進行した場合はその期日と症候の内容
- ④ 抗骨髄腫治療の有無、および実施した場合はその期日と治療を要した理由
- ⑤ 最終診察日、および治療後の経過など

*本研究にこれらを利用することについてご了解いただけない場合は、以下[問い合わせ先]にご連絡ください。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 藤本 勝也

電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823